

2020年度 活動報告

分科会名	普及広報・標準化
------	----------

主な活動 テーマ	普及部会活動はWPRC・JISの普及及びWPRC製品市場の拡大を活動テーマとする。	
	主な活動テーマ グリーン購入フォロー、普及・広報のための提案、HP維持更新、政府広報活動 国際標準化対応、JISフォロー、技術面問合せ対応	
普及広報	【CLOMAとの連携】	■普及広報・市場拡大に向けた活動 ・CLOMAへのWPRC提案（海洋プラ問題解決の解として） →CLOMAへの入会と、活動内容の情報共有化を図った。 ■その他の新規提案（認定や案件など） →同上
	【ロビー活動】	■販売拡大対応 ・国交省、環境省、経産省、各自治体への働きかけをすることでWPRCの認知向上、採用率向上を図るための直接・間接的な活動を提案・実行する。 →木材活用支援事業等への用途拡大を図るため、林野庁とのオンラインミーティングを開催。地域認証やクリーンウッド法上の木材の定義確認。 次期JIS改正協議にあたっての参考情報とする。
	【HP維持・更新】	■ホームページの更新 ・WPRCの市場規模の更新→更新 ・令和元年度活動実績及び令和2年度活動方針の更新→更新 ・その他随時更新
	【政府広報活動協力など】	■2020年度ジャパンホームビルディングショー（JHBS）出展 →建産協WPRC部会としてパネル、サンプルなどを出展。WPRCと部会のPRした。 ■その他政府広報活動などへ随時協力 ※「子どもデー」については今年度中止
標準化	【国際標準化】	■2020年度経産省委託事業「グリーン建材・設備製品に関する国際標準化」 (1) WPRC国際標準化分科会 →WD20819-2対応実施（他国コメント返答、CD案作成） →ISO/TC61/SC11国際会議でCD提案「承認」 →企業メンバーを中心に協議会を実施、事業者に向けた展開を検討
	【ガイドライン】	■日本建設業連合会（日建連）要望 →日建連から改善要望の出た「静電気」「色移り」「反り・ワレ」という不具合に対して、まずは会員企業の認識を調査した。 その結果、自社他社含め不具合への認識があったが、自社製品については概ね改善していることが明らかになったため、日建連への報告を実施し、今後の進め方を協議した。
その他	【技術面問合せ対応】	随時対応 →2021年3月 日本規格協会・下里猛雅様よりJIS A57427 珪組立製品たわみ量の定義に関する問い合わせについて対応。